

<児童数・学級編成> ※5年・6年複式学級

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	さくら学級	合計
男子	2	3	7	5	6	0	1	24
女子	4	4	5	2	5	3	0	23
合計	6	7	12	7	11	3	1	47

<教職員>

	職名	氏名	担任等	校務分掌	着任
1	校長	佐々木康人		学校経営総括	H30
2	副校長	佐々木 伸		総務・渉外	H31
3	教諭	石橋 豊子	1年	研究主任・図書館	H28
4	教諭	細谷 明利	さくら学級	特別支援教育・情報教育	R2
5	教諭	立花 由利	4年	教務主任・音楽教育	H28
6	教諭	佐々木 望	3年	新聞教育・道徳教育	H31
7	教諭	佐藤 綾子	2年	復興教育・防災教育	H29
8	教諭	猪又 大平	5・6年複式	生徒指導主事・児童会	H31
9	養護教諭	杉山 ルミ		保健主事・こころのサポート	H30
10	講師	佐藤 愛莉	5・6年副担任	音楽教育・学教連	R2
11	すこやか	村岡 凌	少人数指導	作品応募・掲示教育	R2
12	特別支援員	山口 成美	1年サポート	特別支援教育	R2
13	主事	藤井 慧子		学校事務・就学援助	H31
14	用務員	野田 恵子		校務全般	H29

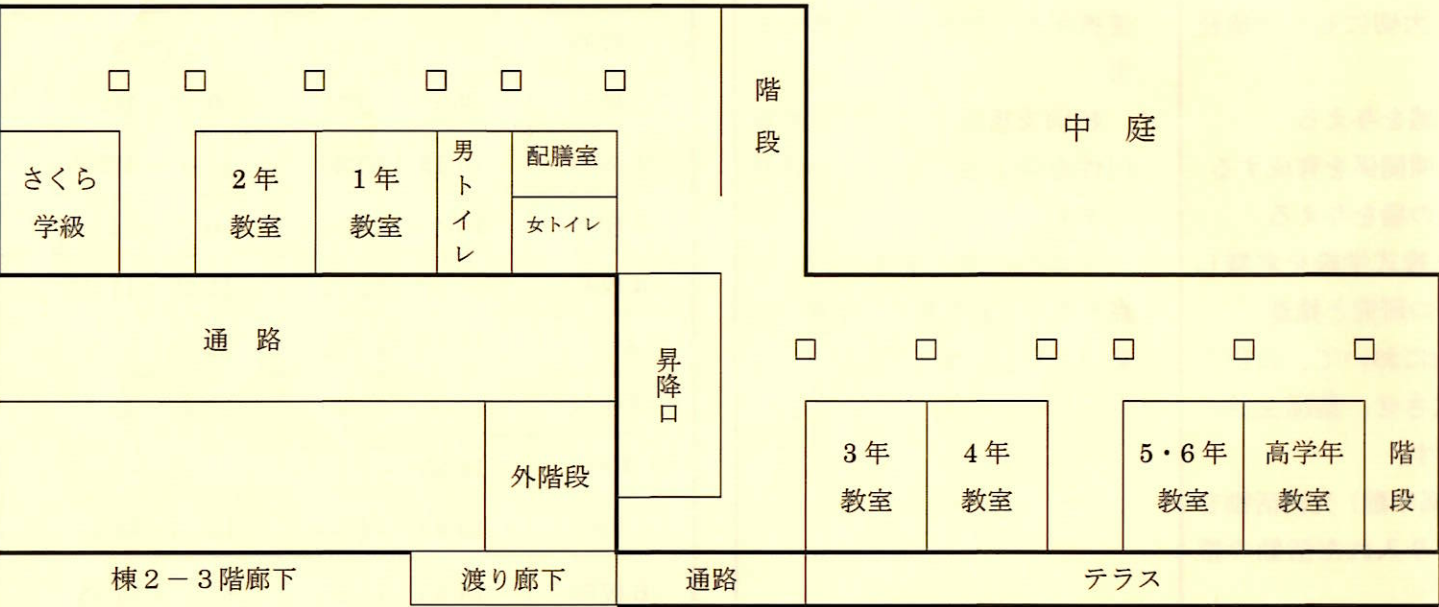
<学校評議員>

主任児童委員	河東 智子
唐丹郵便局長	阿部 正男
保護司	上村 年恵
公民館長	猪又 博史
P T A会長	佐久間定樹

<学校医等>

内科	平野 春人
歯科	八重樫祐成
耳鼻科	堀 晃
眼科	堀 美知子
薬剤師	石田 昌玄

学級配置図【棟3・棟4-1階】小学校のみ表示



令和2年度

学校要覧



校歌

川畑源吉 作詞
千葉了道 作曲

一
五葉の山の ふもとばら
桜あやなす みちのべに
磯のかおりも かぐわしく
自然のめぐみ うるわしき
ああ この里の 学舎に
はげまん われら いざともに

二
波路はるけき 太平洋
青島うつす みなとえに
荒波ときに よするとも
不屈の心 ゆるぎなし
ああ わがのぞみ 明るくて
すすまん われら いざともに

と う に

釜石市立唐丹小学校

〒026-0121 釜石市唐丹町字小白浜314

TEL (0193) 55-2105 FAX (0193) 55-2107

E-mail touni-es@edu-kamaishi.jp

校章



桜は唐丹町名所の桜並木の桜花を表し、平和を愛する子ども、心豊かな子どもを願い、広々とした太平洋に臨む紺碧の唐丹湾に飛び交うかもめに、丈夫な体を持ち、自主的に取り組み、未来に向かって強くはばたく海の子を象徴している。

作 昭和35年度6年児童 葛川 修

主な沿革	
明治 6	本校創立
12	公立唐丹小学校と改称
29	大津波のため校舎校具一切を流出
昭和 8	三陸大津波により罹災者に1ヶ月学校開放
13	新校舎新築落成
22	唐丹村立唐丹小学校と改称
24	唐丹小学校PTAを創立
26	鍋倉分校設置
28	荒川分校設置
30	釜石市立唐丹小学校と改称
35	校歌制定
37	児童会の歌制定
48	創立100周年記念式典挙行
56	片岸に校舎、体育館落成
平成 2	鈴木彦太郎氏よりグランドピアノ寄贈
5	創立120周年記念式典挙行 県教育表彰受賞
8	学校新聞「はぐるま」100号表彰記念式典
9	釜石市教育委員会指定学校公開
10	唐丹かもめ少年団結成
11	釜石教育事務所初任研会場
13	大石小学校との統合 釜石教育事務所教職経験者10年研会場
14	釜石地区小中学校長合同経営研究会会場 釜石市交通安全模範校受賞
15	小さな親切実行賞表彰
16	岩手県新聞研究大会釜石・大槌大会開催
17	かもめ少年団コカコーラ財団環境教育賞受賞
18	群馬大学教授による津波防災学習会実施
20	かもめ少年団国土交通省東北整備局長賞受賞
21	環境保全に関わる感謝状 唐丹小中学校合同講演会 講師 柴孝也氏
23	東日本大震災 校舎・体育館のほとんどを損壊 唐丹公民館2階にて卒業式、修了式挙行 平田小学校を借用し授業を開始
24	唐丹中学校校庭に建てられた仮設校舎に引越
25	被災した唐丹小校舎解体
26	中学校校舎跡地に第2グラウンド完成
27	新校舎建設工事着工
29	棟2、棟3、棟4、棟5、体育館完成 校舎完成記念式典、祝賀会開催
30	校庭、駐車場、プール棟完成、全工事完了 釜石市教育委員会指定学校公開
令和元	唐丹小中合同文化祭開催

学 校 教 育 目 標		「自ら学び 心豊かで たくましい子ども」の育成		
具 体 目 標	すすんで勉強する子ども	思いやりのある明るい子ども	じょうぶでたくましい子ども	
	ア 学びの基礎・基本を身につけた子	ア 自他を大切にし、協調して活動することができる子	ア 外遊びや運動を好み、丈夫な体をつくる子	
	イ 自分の考えを表現するとともに、他の考えを学ぶ子	イ 豊かな人間性を身につけ、表現できる子	イ 健康に関心をもち、実行する子	
	ウ 学んだことを活用し、自ら問題を解決する子	ウ 郷土を学び、誇りとする子	ウ 進んで働き、勤労を尊ぶ子	

研究主題

「国語科における読む力を育てる学習指導の在り方」
ー説明的文章の指導の工夫を通してー

研究の目標

国語科の説明的文章において、「読む力」を育てるために児童の実態を踏まえた指導の工夫とその有効性を、実践を通して明らかにしていく。

目指す学校像	《地域とともに子どもも教師も成長する学校》 (1) 明るい挨拶が響き合い、さわやかな雰囲気をもっている学校 (2) 子ども1人1人の思いや願いがかなえられ、学ぶ意欲が満ち溢れている学校 (3) 愛情と信頼のもと自他を大切にし、豊かな心が育成される学校 (4) 校庭に子どもの歓声が響き、心身ともに健康でたくましく、命を大切にする学校
--------	--

学校経営の方針	(1) 児童の学びの場や学ぶ機会の確保に最大限努力し、個に応じた指導の充実を図る。 (2) 児童、学校、地域の実態と児・小・中連携を踏まえながら調和のとれた教育課程を編成し、実施する。 (3) 心身の健康に関心を持つ子どもの育成を目指し、運動する場や機会の確保をする。 (4) 郷土を愛し、その復興と発展を担う人材の育成を目指す。
---------	--

今 年 度 学 校 経 営 の 重 点	確かな学力の定着	学級経営の充実	特別支援教育の充実
	ア 基礎的・基本的な学習の定着を図り、児童の学力向上を図る。 イ 「いわての授業づくりの3つの視点」を意識した授業により、確かな学び、豊かな学びの実現 ウ 諸検査、テスト等の結果の分析を授業改善や事後の指導に活用する組織的対応の強化 エ 授業内容の理解を促進する家庭学習について、計画的で適切な質と量の実施	ア 児童理解に努め、生徒指導の3原則を大切にした学級経営の推進 ○自己存在感を与える ○共感的人間関係を育成する ○自己決定の場を与える イ 小規模・複式学級を意識した学級作りの研究と推進 ウ 集団活動において、役割と責任を自覚させ、集団生活の向上を目指す。 エ 異学年（異年齢）交流活動を意識的に取り入れた活動の推進	ア 保護者、校内、関係機関との連携推進と特別支援教育の充実 イ 特別支援教育についての専門性を向上させるための研修の充実 ウ ユニバーサルデザインの視点を取り入れた環境、学級、授業づくりの推進
	研究・研修の充実	豊かな心の育成	たくましく健康な体の育成
	小中連携の推進	開かれた学校づくりの推進	復興教育の推進

主な学校行事	
4月	入学式 PTA総会
5月	運動会 小中合同国道清掃
6月	宿泊研修（5・6年） フリー参観
7月	期末面談 終業式 水泳記録会
8月	始業式
9月	祖父母参観 陸上記録会 避難訓練 遠足
10月	マラソン大会 唐丹小中合同文化祭
11月	連合音楽会 授業参観 避難訓練
12月	期末面談 終業式
1月	始業式
2月	なわとび大会 新入生1日入学 授業参観
3月	避難訓練 6年生を送る会 修了式 卒業式 離任式

日 課 表		
	普通時程	木曜時程
朝活動	8:15～ 8:30	な し
朝の会	8:30～ 8:40	8:15～ 8:25
1校時	8:40～ 9:25	8:25～ 9:10
2校時	9:30～10:15	9:15～10:00
中休み	10:15～10:35	10:00～10:15
3校時	10:40～11:25	10:20～11:05
4校時	11:30～12:15	11:10～11:55
給食	12:15～13:00	11:55～12:40
昼休み	13:00～13:20	12:40～12:55
清掃	13:25～13:40	な し
5校時	13:45～14:30	13:00～13:45
6校時	14:35～15:20	13:50～14:35
帰りの会	15:20～15:35	14:35～14:45
下 校	15:00（バス） 16:00（バス）	14:55（バス）